



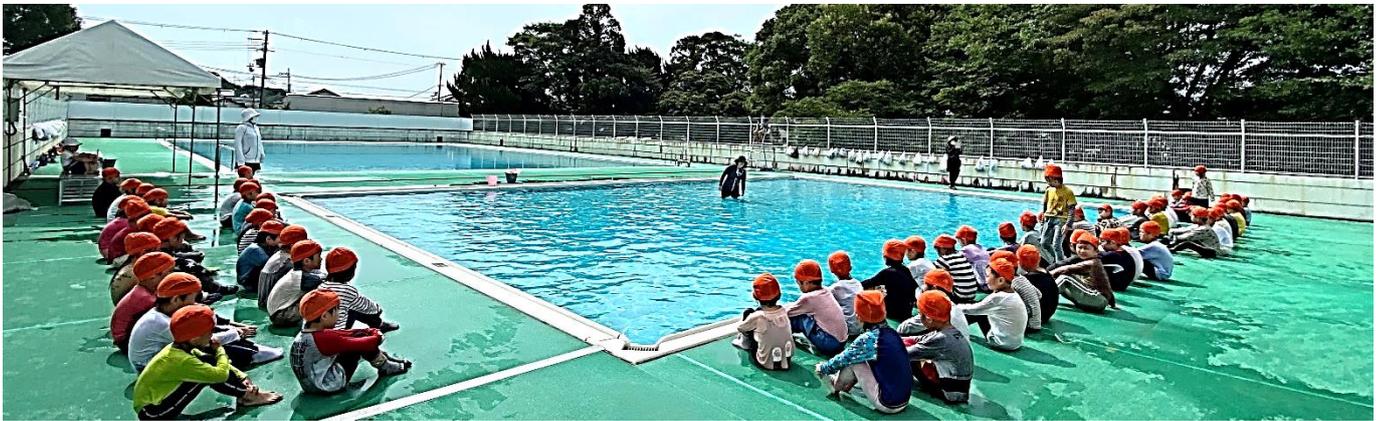
1年生 体育科：着衣泳



7月11日(月)に、体育科「いのちをまもるほうほうをしよう」の学習を1年生全員で実施しました。

もしものとき、あわててパニックにならないように、以下の3つを学びました。

- ①服を着たまま水に入った時の違和感や体の動かしにくさを体験する。
- ②水に浮かんで助けを待つ方法を知る。
＊ペットボトル、ボール、袋などにつかまり体の力を抜く。
- ③救助の方法を知る。
＊助けを呼ぶ。つかまれる物を投げ入れる。
水に入ってたすけようとする。



「からだにふくがくついてきもちわるい!」「からだがおもくてうごきにくい!」と、子どもたちは、水着で泳ぐときとは違う感覚に驚いていました。そして、もしも溺れそうになった時には、慌てず何か物につかまって「浮いて待つ」という話を真剣に聞き、ペットボトルを胸に抱き、体の力を抜く練習に励みました。世界に一つしかない自分の命、友だちの命を、しっかり守れる子に育ててほしいです。